

第1号議案

平成28年度学校法人成田会事業報告書

学校法人 成田会 理事長 成田守夫

平成29年5月24日提出

平成29年5月24日議決

1. 法人の概要

(1) 設置する学校 長野医療衛生専門学校・長野救命医療専門学校

(2) 設置する学科・修業年限・募集定員

長野医療衛生専門学校

学科	修業年限	募集定員
歯科衛生士学科	3年	1学年28名
言語聴覚士学科	4年	1学年30名
音楽療法士学科	3年	1学年15名

長野救命医療専門学校

学科	修業年限	募集定員
救急救命士学科	3年	1学年40名
柔道整復師学科	3年	1学年30名

(3) 学生数の状況(平成28年5月1日現在)

長野医療衛生専門学校

学科	学年別学生数					備考
	1	2	3	4	計	
歯科衛生士学科	27	22	22		71	平成9年度設置
言語聴覚士学科	14	23	13	10	60	平成13年度設置
音楽療法士学科	8	7	3		18	平成14年度設置
合計	49	52	38	10	149	

長野救命医療専門学校

学科	学年別学生数				備考
	1	2	3	計	
救急救命士学科	28	25	21	74	平成18年度設置
柔道整復師学科	10	11	10	31	平成18年度設置
合計	38	36	31	105	

(4) 卒業者の状況（平成29年3月31日現在）

長野医療衛生専門学校

学科	卒業者数	就職者数		進学者数	その他
		県内	県外		
歯科衛生士学科	22	19	3		
言語聴覚士学科	9	3	3		3
音楽療法士学科	3	2	1		

長野救命医療専門学校

学科	卒業者数	就職者数		進学者数	その他
		県内	県外		
救急救命士学科	21	15	5	1	
柔道整復師学科	10	7	1		2

(5) 教職員の概要

（平成28年5月1日現在）

職名等	人員	備考	
理事	6	理事長（1）	校長（1）
監事	2		
評議員	13		
教員（常勤）	30	医療衛生 17	救命医療 13
教員（非常勤）	71	医療衛生 57	救命医療 14
事務職員	6	医療衛生 4	救命医療 2
計	128		

2. 事業の概要

(1) 学校法人

ア 10月2日に学校法人成田会及び長野医療衛生専門学校の創立20周年記念式典を開催し、関係者の支援に感謝するとともに更なる充実を祈念した。

イ 組織及び事務分掌規程を整備し、業務の合理的・機能的運営と執行の円滑化を図った。

ウ 適正な労務管理を行うとともに良好な労働環境を整備するため、就業規則の全面的な見直しを行った。

エ 新しい会計処理システムを導入し、予算編成・執行及び決算を適正に行うことができるよう改善した。

(2) 長野医療衛生専門学校

ア 学校関係者評価委員会を開催して、28年度の教職員自己点検結果、学生アンケート結果及び学校関係者評価委員による再評価結果を反映した29年度における改善方策を提案し、それに基づき今後の学校運営及び教育活動の充実・発展を図っている。

イ 教育課程編成委員会を学科ごとに開催し、その提言に基づき授業の充実に努めた。

ウ 歯科衛生士学科は、8月18日に県内歯科衛生士養成校4校合同で一日歯科衛生士体験を実施した。平成26年度より始まった職業体験事業で、今年度は3回目の開催。県内の中高生57名に対し、歯科衛生士の魅力を紹介した。

エ 言語聴覚士学科は、昨年度のリハビリテーション教育評価認定審査の指摘に基づき、今年度より専任教員1名を補充し再評価を依頼した。学生数の増加に伴い、図書室の学習スペースや自習室の不足が課題となったことから、図書室を移転・拡充するとともに、自習スペースを各階に確保した。また、9月1日の「言語聴覚の日」の啓蒙活動として、8月27日に上田駅周辺での街頭活動を行い、言語聴覚の仕事について周知を図った。

リハビリテーション教育評価認定審査の再評価の結果、平成29年3月31日付けで認定を受けた。初めての試みとして、卒業後研修会を開催した。卒業後4年目までの卒業生を対象に、「嚥下障害、構音障害の評価に必要な視点」と題し、講師をお呼びし卒業生12名、在校生19名が参加した。「ことばの相談室」の開設に向けて準備を開始した。

オ 音楽療法士学科は、8月19日・2月24日に上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ小ホールにて、音楽療法士学科の定期演奏会を開催した。学生は普段、4ヶ所の病院、施設、特別支援学校で実習を重ねており、病気や障害に合わせて機能の維持改善、心身の障害の回復などに向けた音楽の使い方を学んでいる。定期演奏会は、その成果を発表する場と考えている。

(3) 長野救命医療専門学校

ア 平成28年2月19日付、柔道整復師学科が文部科学大臣から「職業実践専門課程」として認定され、平成28年4月1日、本校が設置する2学科そろって、「職業実践専門課程」として新たな出発をし、教育課程の大幅な改善と整備をした。

イ 4月17日（日）の長野マラソンに、例年通り救急救命士学科の2、3年生46名に加え、本年度は柔道整復師学科2、3年生の10名がランナーサポートとしてボランティア参加した。

ウ 教育課程編成委員会を5月12日、2月16日、学校関係者評価委員会を5月19日、3月2日にそれぞれ開催し、授業参観を行い改善点について意見を頂いた。また、昨年度の教職員・学生アンケート並びに学校関係者評価委員の評価についての改善状況について説明し、意見を頂いた。これらを通じて、学生生活や授業等の充実に努めてきた。

エ 7月7日に新潟市で行われた全国専門学校バレーボール選手権大会北信越大会に本校バレーボール部（男女）が参加し、男子が優勝、女子が3位になり、男子は8月8日～12日に鹿児島市で行われた全国大会に出場した。

オ 9月4日（日）東京都お台場にて、総務省消防庁主催の「救急の日2016救急車の適正利用ショートムービーコンテスト最終審査会」が開催され、本校の救急救命士学科学生の作品が優秀賞を受賞した。